

PJ-600/700/800 シリーズ ラスターコマンドリファレンス

PJ-623/663/673/723/763/763MFi/773/
823/863/883

2022 年 4 月 18 日 1.3 版

ブラザー工業株式会社

目次

目次	2
1. 始めに	1
2. 概要	2
3. 印刷データ	3
3.1. 印刷データ概要	3
3.2. ページデータ詳細	5
3.2.1. 解像度	5
3.2.2. 用紙サイズ	6
3.2.3. ラスターライン	9
4. ステータス	10
4.1. 概要	10
4.2. 各部定義	11
4.2.1. シリーズ・機種	11
4.2.2. バッテリー・電源情報	11
4.2.3. エラー情報1／エラー情報2	11
4.2.4. 用紙幅、長さ	13
4.2.5. 用紙種類	13
4.2.6. ステータス種類	14
4.2.7. フェーズ種類、フェーズ番号	14
4.2.8. 通知番号	14
5. コマンド	15
5.1. 概要	15
5.2. コマンド詳細	15
5.3. ユーティリティコマンド詳細	21
5.3.1. PJ-600 シリーズユーティリティコマンド詳細	21
5.3.2. PJ-700 シリーズユーティリティコマンド詳細	34
5.3.3. PJ-700/PJ-800 シリーズ共通ユーティリティコマンド詳細	36
5.3.4. PJ-800 シリーズユーティリティコマンド詳細	38
5.4. ユーティリティ設定取得コマンドの戻り値	42
6. 本体フロー	45
6.1. USB/Bluetooth/赤外線/ネットワーク接続通常フロー	46
6.2. USB/Bluetooth/赤外線/接続エラーフロー	48
6.3. USB/Bluetooth/赤外線/クーリングフロー	49
7. USB仕様	50
8. 項目	50
9. 互換性とサポート情報	51
9.1. PocketBook 30i/30iBとの互換性、およびそのサポート	51
9.2. PJ-500シリーズとの互換性	51
9.3. お問い合わせ	52

1. 始めに

本資料は、お客様が直接 PJ-600/700 シリーズ（以下、PJ 本体）を制御される場合に必要な情報を提供するものです。お使いの OS と開発環境での USB/Bluetooth/赤外線/ネットワークの基本的な制御は熟知されているものと仮定しています。

USB IF に付きましては、本資料では、言及いたしません。USB IF をご使用される場合には、「[7. USB仕様](#)」を参照して、お客様で、IF 部分を用意していただく必要があります。

本資料の使用は、お客様の責任においてこれを行って頂くものとし、本資料に基づき、お客様が作成されたプログラムによって発生するいかなるトラブル（ソフトウェア及びデータ、PJ 本体を含む機器、及び、それらから直接または間接に発生するあらゆるトラブル）も保証いたしかねます。また、本資料は現状有姿のまま提供されるものであり、本資料の内容に関するいかなる責任等も負いかねます。その点をご承知の上で、本資料を参照してください。

本資料の一部または全部の無断転載を禁止いたします。また、本資料を訴訟、係争などで弊社が不利になる証拠として使用できません。

2. 概要

印刷手順を説明します。詳細なフローは「[6.本体フロー](#)」を参照ください。個々のコマンドの詳細は、「[5.コマンド](#)」を参照ください。

①USB/Bluetooth シリアル/赤外線/ネットワークポートのオープン

USB/Bluetooth シリアル/赤外線/ネットワークポートをオープンします。なお、ポートのオープン方法は本資料では言及しませんので、お客様のご利用の環境で適切に対応ください。

②本体状態の確認

「ステータス情報リクエスト」コマンドを本体に送信し、本体から返されるステータスを解析して、本体の状況を把握します。「ステータス情報リクエスト」コマンドと「ステータス」の定義については、コマンドリファレンスの「[4.ステータス](#)」を参照ください。

解析結果が、

- ・ 本体に印字データに対応した用紙が装着されていて、かつ
- ・ エラーが発生していない状態

であれば印刷可能です。

このステップは、片方向通信の場合は不要です。

③印刷データの送信

印刷データを送信します。印刷データの構造は次節「[3.印刷データ](#)」で説明します。

④印字終了確認

印刷が終了しますと、本体からステータスが送られます。このステータスを解析して印刷終了ならば、1ページ分の印刷が終了しました。ジョブが複数ページからなる場合には②から④を繰り返してください。

なお、片方向通信の場合は、ステータスは送られてきません。

⑤USB/Bluetooth シリアル/赤外線/ネットワークポートの終了

すべての印刷が終了したら、ポートをクローズします。

3. 印刷データ

3.1. 印刷データ概要

印刷データは大きく分けて、①初期化データ、②印刷コマンド、③印字指令から構成されます。ジョブが複数ページからなる場合には、②、③を繰り返します。

①初期化データ

ドキュメントの先頭で 1 度だけ指定します。

順序	コマンド名称	説明／例
1	無効指令 700Byte	PJ 本体に無効指令を送り、本体に残っているラスタデータ をクリアします。 00 H, 00 H, 00 H, ... ,00 H
2	コマンドモード切替え	本体のコマンドモードを切り替えます。 1B H, 69 H, 61 H, 00 H
3	初期化	プリントバッファの初期化を行います。 1B H, 40 H
4	複写紙設定	複写紙の設定無効の場合 1B H, 7E H, 70 H, 00 H
5	濃度設定	印刷濃度を設定します。濃度が 5 の場合 1B H, 7E H, 64 H, 80 H
6	用紙排出モード設定	改ページコマンド受け取り時の動作を設定します。 9 番の用紙設定で設定された用紙に合わせてフィードを行う 場合 1B H, 7E H, 66 H, 01 H
7	ミシン目印字設定	ミシン目印字オフの場合 1B H, 7E H, 2D H, 00 H
8	用紙幅設定	用紙サイズを設定します。A4 で、300dpi 機種の場合 1B H, 7E H, 77 H, 2C H, 01 H
9	用紙設定	用紙サイズを設定します。A4 で、300dpi 機種の場合 1B H, 7E H, 68 H, E4 H, 0C H

※無定長またはカスタム用紙を選択している場合は、9 のステップで、用紙長設定を行います。

②印刷コマンド

ジョブに含まれるページ分繰り返します。

順序	コマンド名称	説明／例
—	1 ラスターラインデータ転送	ラスターラインデータを送信します。 300 バイトのデータを送信する場合 1B H, 7E H, 2A H, 2C H, 01 H, FF H, FF H....
	左マージン設定	左マージンからの X 方向のカーソル移動を行います。 1B H, 7E H, 24 H, {n1}, {n2}
—	複数ライン改行	1 ライン分のラスターラインデータを転送したら、改行コマンドを送信します。 1B H, 7E H, 4A H, {n1}

例)以下に示すラスターラインデータを送信は、次のようなコマンドで実現できます。

なお、左マージン設定は、空白が 16byte 以上続く際に利用することをお勧めします。

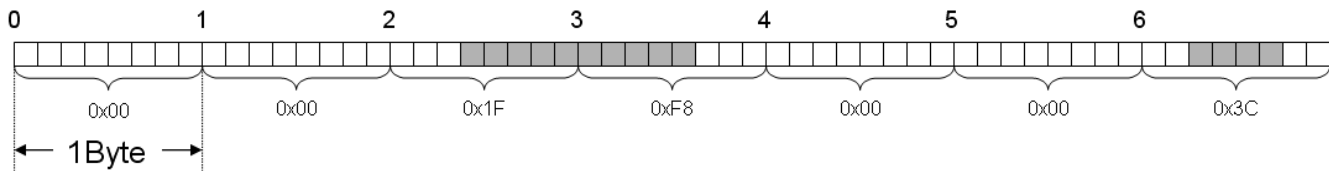
左マージン設定: 1BH, 7EH, 24H, 10H, 00H

ラスターラインデータ転送: 1BH, 7EH, 2AH, 02H, 00H, 1FH, F8H

左マージン設定: 1BH, 7EH, 24H, 30H, 00H

ラスターラインデータ転送: 1BH, 7EH, 2AH, 01H, 00H, 3CH

複数ライン改行: 1BH, 7EH, 4AH, 01H



③印字指令

ページ末に指定します。

順序	コマンド名称	説明／例
—	改ページ	最後でないページ末に指定します。1BH, 7EH, FFH

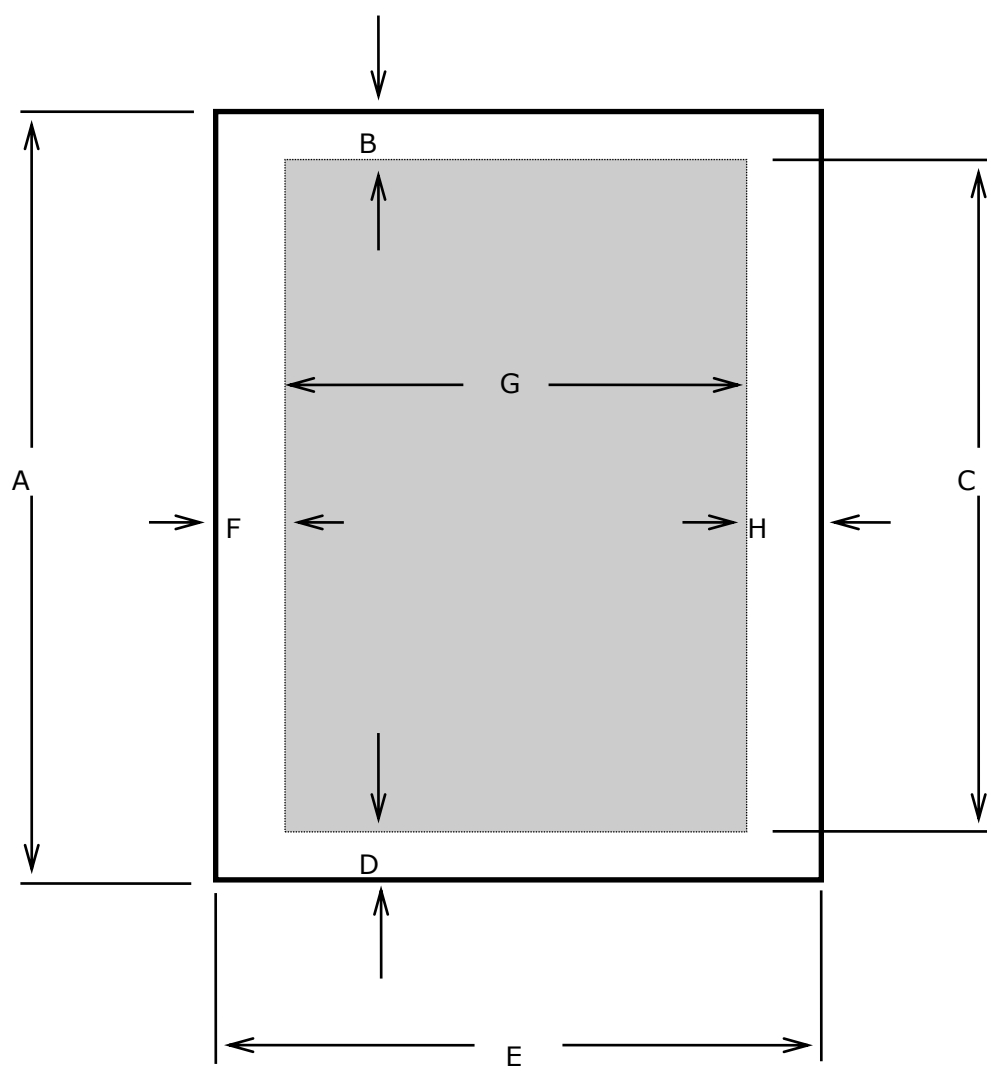
3.2. ページデータ詳細

印刷用紙サイズの数値に関する情報です。

3.2.1. 解像度

解像度
主走査方向 300 dpi、副走査方向 300 dpi

3.2.2. 用紙サイズ



A: 長さ

C: 印字領域長さ

E: 幅

G: 印字領域幅

B: 上余白

D: 下余白

F: 左余白

H: 右余白

・固定長

※用紙の種類が「カット紙」の時

用紙	A	B	C	D	E	F	G	H
A4	297.0 mm 3507 dots	2.5 mm 30 dots	279.4 mm 3300 dots	15.0 mm 177 dots	210.0 mm 2480 dots	3.4 mm 40 dots	203.2 mm 2400 dots	3.4 mm 40 dots
Legal	355.6 mm 4200 dots	2.5 mm 30 dots	347.1 mm 4100 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
Letter	279.4 mm 3300 dots	2.5 mm 30 dots	270.9 mm 3200 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
A5	210.0mm 2480 dots	2.5 mm 30 dots	193.8 mm 2289 dots	13.6 mm 161 dots	148.0 mm 1748 dots	3.4 mm 40 dots	141.2 mm 1668 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Min	50.8 mm 600 dot	2.5 mm 30 dots	42.3 mm 500 dots	5.9 mm 70 dots	101.6 mm 1200 dot	3.4 mm 40 dots	94.8 mm 1120 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Max	2540.0 mm 30000 dot	2.5 mm 30 dots	2531.5 mm 29900 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dot	3.4 mm 40 dots	208.6 mm 2464 dot	3.9 mm 46 dots

※用紙の種類が「ロール紙」の時

用紙	A	B	C	D	E	F	G	H
A4	297.0 mm 3507 dots	11.9 mm 140 dots	279.1 mm 3297 dots	5.9 mm 70 dots	210.0 mm 2480 dots	3.4 mm 40 dots	203.2 mm 2400 dots	3.4 mm 40 dots
Legal	355.6 mm 4200 dots	11.9 mm 140 dots	337.8 mm 3990 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
Letter	279.4 mm 3300 dots	11.9 mm 140 dots	261.6 mm 3090 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
A5	210.0mm 2480 dots	11.9 mm 140 dots	192.2 mm 2270 dots	5.9 mm 70 dots	148.0 mm 1748 dots	3.4 mm 40 dots	141.2 mm 1668 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Min	50.8 mm 600 dots	11.9 mm 140 dots	33.0 mm 390 dots	5.9 mm 70 dots	101.6 mm 1200 dots	3.4 mm 40 dots	94.8 mm 1120 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Max	2540.0 mm 30000 dots	11.9 mm 140 dots	2522.2 mm 29790 dots	5.9 mm 70 dots	215.9 mm 2550 dots	3.4 mm 40 dots	208.6 mm 2464 dots	3.9 mm 46 dots

※用紙の種類が「ミシン目入りロール紙」の時

用紙	A	B	C	D	E	F	G	H
A4	297.0 mm 3507 dots	11.9 mm 140 dots	268.9 mm 3177 dots	16.1 mm 190 dots	210.0 mm 2480 dots	3.4 mm 40 dots	203.2 mm 2400 dots	3.4 mm 40 dots
Legal	355.6 mm 4200 dots	11.9 mm 140 dots	327.6 mm 3870 dots	16.1 mm 190 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
Letter	279.4 mm 3300 dots	11.9 mm 140 dots	251.4 mm 2970 dots	16.1 mm 190 dots	215.9 mm 2550 dots	3.6 mm 43 dots	208.6 mm 2464 dots	3.6 mm 43 dots
A5	210.0mm 2480 dots	11.9 mm 140 dots	182.0 mm 2150 dots	16.1 mm 190 dots	148.0 mm 1748 dots	3.4 mm 40 dots	141.2 mm 1668 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Min	50.8 mm 600 dots	11.9 mm 140 dots	22.9 mm 270 dots	16.1 mm 190 dots	101.6 mm 1200 dots	3.4 mm 40 dots	94.8 mm 1120 dots	3.4 mm 40 dots
Custom Size Max	2540.0 mm 30000 dots	11.9 mm 140 dots	2512.0 mm 29670 dots	16.1 mm 190 dots	215.9 mm 2550 dots	3.4 mm 40 dots	208.6 mm 2464 dots	3.9 mm 46 dots

※用紙の種類が「ミシン目入りロール紙/頭出し」の時

用紙の種類が「カット紙」のときと同じ。

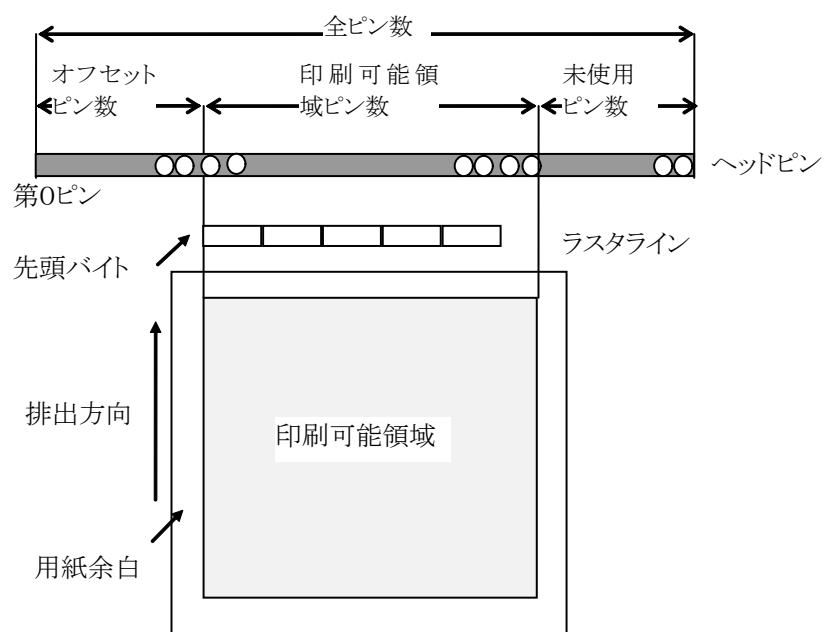
3.2.3. ラスターライン

ラスターがヘッドのピン上にどのように配置されるか説明します。

オフセットピン数は、“用紙幅設定”コマンドの指定することで、自動的に計算されます。

“左マージン設定”、“1 ラスターラインデータ転送”コマンドで指定するラスターデータは、印刷可能領域のピンに反映されます。

なお、印刷可能領域を超えて指定された印字データは、本体で自動的に切られます。また、図中の用紙余白（上下左右とも）はラスターラインには全く影響しません。



全ピン数(300dpi) 2592

用紙種類	オフセットピン数	印刷可能領域ピン数	未使用ピン数
A4	96	2400	96
Legal	64	2464	64
Letter	64	2464	64
A5	462	1668	462

4. ステータス

4.1. 概要

ステータスは、「ステータス情報リクエスト」コマンドに対する応答、及び、エラー発生などの場合に本体からPCへ送られます。32バイトの固定サイズです。

序数	オフセット	サイズ	名称	値/参照
1	0	1	ヘッドマーク	80 Hex 固定
2	1	1	サイズ	20 Hex 固定
3	2	1	予約	'B' Char(42 Hex)固定
4	3	1	シリーズコード	[4.2.1]参照
5	4	1	機種コード	[4.2.1]参照
6	5	1	予約	'0' Char(30 Hex)
7	6	1	バッテリー・電源情報	[4.2.2]参照
8	7	1	予約	00 Hex 固定
9	8	1	エラー情報1	[4.2.3]参照
10	9	1	エラー情報2	[4.2.3]参照
11	10	1	用紙幅	[4.2.4]参照
12	11	1	用紙種類	[4.2.5]参照
13	12	1	予約	00 Hex 固定
14	13	1	予約	00 Hex 固定
15	14	1	予約	00 Hex 固定
16	15	1	予約	00 Hex 固定
17	16	1	予約	00 Hex 固定
18	17	1	用紙長さ(下位バイト)	[4.2.5]参照
19	18	1	ステータス種類	[4.2.6]参照
20	19	1	フェーズ種類	[4.2.7]参照
21	20	1	フェーズ番号上位バイト	[4.2.7]参照
22	21	1	フェーズ番号下位バイト	[4.2.7]参照
23	22	1	通知番号	[4.2.8]参照
24	23	1	予約	00 Hex 固定
25	24	8	予約	00 Hex 固定

4.2. 各部定義

4.2.1. シリーズ・機種

モデル名	ステータスコード	
	シリーズ	機種
PJ-623	'6' (0x36)	'2' (0x32)
PJ-663	'6' (0x36)	'4' (0x34)
PJ-673	'6' (0x36)	'5' (0x35)
PJ-723	'6' (0x36)	'7' (0x37)
PJ-763	'6' (0x36)	'9' (0x39)
PJ-763MFi	'6' (0x36)	'A' (0x41)
PJ-773	'6' (0x36)	'B' (0x42)
PJ-823	'6' (0x36)	'D' (0x44)
PJ-863	'6' (0x36)	'F' (0x46)
PJ-883	'6' (0x36)	'G' (0x47)

4.2.2. バッテリー・電源情報

PJ-700

バッテリー・電源情報	値
電池残量 フル	00 Hex
電池残量 ハーフ	01 Hex
電池残量 ロー	02 Hex
電池残量 要充電	03 Hex
AC アダプター使用時	04 Hex

PJ-800

バッテリー・電源情報	値
電池残量 フル / AC アダプター非接続	20 Hex
電池残量 ハーフ / AC アダプター非接続	22 Hex
電池残量 ロー / AC アダプター非接続	23 Hex
電池残量 要充電 / AC アダプター非接続	24 Hex
電池残量 フル / AC アダプター接続	30 Hex
電池残量 ハーフ / AC アダプター接続	32 Hex
電池残量 ロー / AC アダプター接続	33 Hex
電池残量 要充電 / AC アダプター接続	34 Hex
電池残量 電池なし / AC アダプター接続	37 Hex

4.2.3. エラー情報1／エラー情報2

エラー情報1

フラグ	マスク	意味
Bit 0	0x01	未使用
Bit 1	0x02	用紙終了(印刷中のみ)
Bit 2	0x04	未使用
Bit 3	0x08	要充電
Bit 4	0x10	未使用
Bit 5	0x20	未使用
Bit 6	0x40	未使用
Bit 7	0x80	未使用

エラー情報2

フラグ	マスク	意味
Bit 0	0x01	未使用
Bit 1	0x02	未使用
Bit 2	0x04	未使用
Bit 3	0x08	未使用
Bit 4	0x10	未使用
Bit 5	0x20	未使用
Bit 6	0x40	未使用
Bit 7	0x80	未使用

4.2.4. 用紙幅、長さ

用紙幅:

用紙無し: 0x00

用紙有り: 0xD2

用紙長さ:

常に 0x00

4.2.5. 用紙種類

用紙種類	値
用紙なし	00 Hex
用紙有り	01 Hex

4.2.6. ステータス種類

ステータス種類	値
ステータスリクエストへの返信	00 Hex
印刷終了	01 Hex
エラー発生	02 Hex
通知	05 Hex
フェーズ変更	06 Hex

4.2.7. フェーズ種類、フェーズ番号

フェーズ種類、フェーズ番号を使用しない場合は、ともに 00 Hex 固定。

フェーズ種類	値
受信状態	00 Hex
印字状態	01 Hex

受信状態

フェーズ番号	数値(Dec)	上位バイト	下位バイト
受信待ち	0	00 Hex	00 Hex

印字状態

フェーズ番号	数値(Dec)	上位バイト	下位バイト
印字中	0	00 Hex	00 Hex

4.2.8. 通知番号

通知	値
無効	00 Hex

5. コマンド

5.1. 概要

本章では、PJ 本体が解釈可能なコマンドを記載します。

5.2. コマンド詳細

名称	無効指令
構文	NULL 00 H
説明	何もしません。 途中でデータ通信を止めたいときに、適当なバイト数の無効指令を送った後、初期化コマンドを送付すると、バッファークリアされた受信状態に戻ります。

名称	コマンドモード切替え
構文	ESC + i + a + {n1} 1B H + 69 H + 61 H + {n1}
説明	本体のコマンドモードを切り替えます。本コマンドを受信した本体は電源が切られるまで指定したコマンドモードとして動作します。 {n1}の定義: 0:ESC/P・ラスター(初期設定) 1:工場出荷 3:P-touch Template

名称	初期化
構文	ESC + @ 1B H + 40 H
説明	プリントバッファの初期化を行います。

名称	ステータス情報リクエスト
構文	ESC + i + S 1B H + 69 H + 53 H
説明	ステータス情報を送信します。

名称	複写紙設定
構文	ESC + ~ + p + {n1} + null 1B H + 7E H + 70 H + {n1} + 00 H
説明	複写紙を使用時に、スローブ時間をのばして印字濃度を補正するかどうかを設定します。 {n1}の定義: 0:無効(初期設定)

	1:有効
--	------

名称	双方向通信設定
構文	ESC + ~ + e + D + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 44 H + {n1}
説明	双方向をONにした場合、印刷終了後にプリンター本体が印刷終了ステータスを返すようになります。 また、印刷途中でエラーが発生した場合は、そのページ分受信した印刷データをすべて破棄します。 {n1}の定義: 0:無効(片方向)(初期設定) 1:有効(双方向) ※双方向モードが OFF でもステータスリクエストコマンドには応答します。

名称	濃度設定																								
構文	ESC + ~ + d + {n1} + null 1B H + 7E H + 64 H + {n1} + 00 H																								
説明	印刷濃度を設定します。 ※印刷用紙や印刷環境によって濃度の最適値が異なりますので、適宜調整をお願いします。 {n1}の定義:0~255 パラメーター値が低いほど濃度は低くなります。 <table> <tr> <th>パラメーター n1</th><th>濃度値</th></tr> <tr> <td>0 (00 H) ~ 23 (17 H)</td><td>0</td></tr> <tr> <td>24 (18 H) ~ 47 (2F H)</td><td>1</td></tr> <tr> <td>48 (30 H) ~ 71 (47 H)</td><td>2</td></tr> <tr> <td>72 (48 H) ~ 95 (5F H)</td><td>3</td></tr> <tr> <td>96 (60 H) ~ 119 (77 H)</td><td>4</td></tr> <tr> <td>120 (78 H) ~ 143 (8F H)</td><td>5</td></tr> <tr> <td>144 (90 H) ~ 167 (A7 H)</td><td>6</td></tr> <tr> <td>168 (A8 H) ~ 191 (BF H)</td><td>7</td></tr> <tr> <td>192 (C0 H) ~ 215 (D7 H)</td><td>8</td></tr> <tr> <td>216 (D8 H) ~ 239 (EF H)</td><td>9</td></tr> <tr> <td>240 (F0 H) ~ 255 (FF H)</td><td>10</td></tr> </table>	パラメーター n1	濃度値	0 (00 H) ~ 23 (17 H)	0	24 (18 H) ~ 47 (2F H)	1	48 (30 H) ~ 71 (47 H)	2	72 (48 H) ~ 95 (5F H)	3	96 (60 H) ~ 119 (77 H)	4	120 (78 H) ~ 143 (8F H)	5	144 (90 H) ~ 167 (A7 H)	6	168 (A8 H) ~ 191 (BF H)	7	192 (C0 H) ~ 215 (D7 H)	8	216 (D8 H) ~ 239 (EF H)	9	240 (F0 H) ~ 255 (FF H)	10
パラメーター n1	濃度値																								
0 (00 H) ~ 23 (17 H)	0																								
24 (18 H) ~ 47 (2F H)	1																								
48 (30 H) ~ 71 (47 H)	2																								
72 (48 H) ~ 95 (5F H)	3																								
96 (60 H) ~ 119 (77 H)	4																								
120 (78 H) ~ 143 (8F H)	5																								
144 (90 H) ~ 167 (A7 H)	6																								
168 (A8 H) ~ 191 (BF H)	7																								
192 (C0 H) ~ 215 (D7 H)	8																								
216 (D8 H) ~ 239 (EF H)	9																								
240 (F0 H) ~ 255 (FF H)	10																								

名称	印刷速度設定
構文	ESC + ~ + e + V + 01 + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 56H + 01 H + {n1}
説明	印刷速度を設定します。 ※印刷用紙や印刷環境によって印刷速度の最適値が異なりますので、適宜調整をお願いします。 ※詳細は、 PJ-700シリーズ 、 PJ-800シリーズ それぞれのコマンドを参照してください。 PJ-600 シリーズは対応していません。

名称	ロールプリンターケース設定
構文	ESC + ~ + e + R + 01 + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 52H + 01 H + {n1}
説明	ロールプリンターケース利用時のプリンター動作を設定します。 ※オプションによって、フィード量が異なりますので、適宜調整をお願いします。 ※詳細は、 PJ-700シリーズ 、 PJ-800シリーズ それぞれのコマンドを参照してください。 PJ-600 シリーズは対応していません。

名称	紙排出モード設定
構文	ESC + ~ + f + {n1} 1B H + 7E H + 66 H + {n1}
説明	改ページコマンドを受け取ったときの動作を設定します。 {n1}の定義: 0:No Feed 1:Fixed Page(初期設定) 2:End of Page 3:End of Page Retract 【詳細】 No Feed:改ページコマンドを受け取っても改ページフィードを行いません。 Fixed Page:用紙設定 or 用紙長設定コマンドで設定されたライン数だけフィードを行います。 End of Page:用紙の終端を検出するまで紙送りを行います。但し、最大で 14 インチまでです。 End of Page Retract:用紙の終端を検出するまで紙送りを行い、その後、先頭位置あわせを行います。

名称	ミシン目印字 ON/OFF
構文	ESC + ~ + - + {n1} 1B H + 7E H + 2D H + {n1}
説明	ユーザーが用紙種類でロール紙を選択しており、かつ紙排出モードで Fixed Page を指定している場合に、各ページ間にミシン目を印字するかどうかを設定します。

	{n1}の定義: 0:無効(初期設定) 1:有効
--	---

名称	用紙設定															
構文	ESC + ~ + h + {n1} + {n2} 1B H + 7E H + 68 H + {n1} + {n2}															
説明	用紙サイズを設定します。デフォルトは Letter サイズです。 {n1}、{n2}の値は用紙サイズに予め決められた 2 バイトデータが送られます。 本体側では値に応じた設定が、以下のようになされます。 <table><tr><td>Paper Size</td><td>Letter</td><td>A4</td><td>Legal</td></tr><tr><td>Value</td><td>3200</td><td>3300</td><td>4100</td></tr><tr><td>(n1, n2)</td><td>(80 H, 0C H)</td><td>(E4 H, 0CH)</td><td>(04 H, 10 H)</td></tr></table>				Paper Size	Letter	A4	Legal	Value	3200	3300	4100	(n1, n2)	(80 H, 0C H)	(E4 H, 0CH)	(04 H, 10 H)
Paper Size	Letter	A4	Legal													
Value	3200	3300	4100													
(n1, n2)	(80 H, 0C H)	(E4 H, 0CH)	(04 H, 10 H)													

名称	用紙幅設定
構文	ESC + ~ + w + {n1} + {n2} 1B H + 7E H + 77 H + {n1} + {n2}
説明	用紙幅を設定します。 ※カスタム用紙とそれ以外で指定方法が異なります。 ■カスタム用紙以外 データ単位はバイトとします。 例) A4 の場合、印刷可能領域のドット数は 2400 なので、300 を指定する。 1B H 7E H 77 H 2C H 01 H →A4 設定(300) ■カスタム用紙 給紙位置によって幅を以下のように指定します。 [中央寄せ]の場合 印字領域の幅ドット数をバイト単位で指定します。 例) 印字領域幅が 140mm の場合、印刷可能領域のドット数は 1654 なので、207 を指定する。 1BH 7EH 77H CFH 00H [左寄せ]の場合 用紙幅に関係なく固定で以下のように指定します。 1BH 7EH 77H 34H 01H

名称	用紙長設定
----	-------

構文	ESC + ~ + l + {n1} + {n2} 1B H + 7E H + 6C H + {n1} + {n2}
説明	用紙長を設定します。 通常、ロール紙を使用するときに使用します。 設定範囲は 200~65535(raster lines) Ex. 1B h 7E H 6C H E4 H 0C H →印字領域長を 3300 に設定します。

名称	左マージン設定
構文	ESC + ~ + \$ + {n1} + {n2} 1B H + 7E H + 24 H + {n1} + {n2}
説明	左マージンからの X 方向のカーソル移動を行います。 設定値は 2 バイトの値で、データの単位はビット。 バイト単位で設定されるため、送信データは 8 の倍数とします。 もし 8 の倍数でない場合は、最近似の 8 の倍数に設定されます。 Ex) 1B H 7E H 24 H 44 H 00 H 44 H = 68 となるが、バイト単位で扱うため、設定値は 64 となる。

名称	複数ライン改行
構文	ESC + ~ + J + {n1} 1B H + 7E H + 4A H + {n1}
説明	現ページにおいて、複数行の改行を行います。 {n1}の定義:ライン数 本コマンドは、1 ラスターラインデータ転送コマンドに関連して使用されます。 ラスターラインデータを転送後、ラインバッファデータ削除し、現在の X 方向の印字位置はそのまま {n1} で指定したライン数だけ Y 方向に移動します。 Ex) 1B H 7E H 4A H 03 H 3 ライン改行する

名称	1 ラスターラインデータ転送
構文	ESC + ~ + * + {n1} + {n2} + {d1} + ... + {dk} 1B H + 7E H + 2A H + {n1} + {n2} + {d1} + ... + {dk}
説明	ラスターラインデータを送信します。

	{n1}、{n2}の定義:送信するデータ量(バイト単位で設定する) {d1} + ... + {dk}:ラスターラインデータ 本コマンドによるデータの印字位置は、現ラスターラインの現位置。 Ex) 1B H 7E H 2A H 2C H 01 H FF H FF H ... 300 バイト = 2400 dot のラスターラインデータ送信
--	---

名称	改ページ
構文	ESC + ~ + FF 1B H + 7E H + 0C H
説明	現ページから、Form Feed Mode に従い、改ページを行います。 カーソル位置は、自動的に左端にリセットされます。 現ページにおいてデータを受けていない場合は、本コマンドは無視します。

5.3. ユーティリティコマンド詳細

注意:これらのコマンドは主にプリンター固有の設定やテキストのみのデータの印刷のためのデフォルト値を通電時に設定するためのものです。電源を切ると元の設定値に戻ります。静的に記憶するには、[こちらのコマンド](#)をご利用ください。

5.3.1. PJ-600 シリーズユーティリティコマンド詳細

名称	行単位ページ長設定																		
構文	ESC + C + {n1} 1B H + 43 H + {n1}																		
説明	ページ長を(設定値の改行量) × n1 インチに設定します。 このコマンドを実行すると、下余白は 0 に設定されます。 {n1}の定義:01 H ~ 7F H(1~127) ・各用紙サイズ、改行量時における基本的なページ長設定は下記のとおりです。 <table><tr><td></td><td>6LPI</td><td>8LPI/0.125</td><td>8LPI/0.12</td></tr><tr><td>Letter</td><td>66</td><td>88</td><td>91</td></tr><tr><td>Legal</td><td>84</td><td>112</td><td>116</td></tr><tr><td>A4</td><td>70</td><td>93</td><td>97</td></tr></table>				6LPI	8LPI/0.125	8LPI/0.12	Letter	66	88	91	Legal	84	112	116	A4	70	93	97
	6LPI	8LPI/0.125	8LPI/0.12																
Letter	66	88	91																
Legal	84	112	116																
A4	70	93	97																

名称	下余白設定																
構文	ESC + N + {n1} 1B H + 4E H + {n1}																
説明	下余白の大きさを設定します。 {n1}の定義:01 H ~ 7F H(1~127) 単位は行 ・各用紙サイズ、改行量時における下余白の基本設定は下記のとおりです。 <table><tr><td></td><td>6LPI</td><td>8LPI/0.125</td><td>8LPI/0.12</td></tr><tr><td>Letter</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>Legal</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>A4</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr></table>		6LPI	8LPI/0.125	8LPI/0.12	Letter	2	3	2	Legal	2	3	2	A4	2	3	2
	6LPI	8LPI/0.125	8LPI/0.12														
Letter	2	3	2														
Legal	2	3	2														
A4	2	3	2														

名称	1/6 インチ改行量設定
構文	ESC + 2 1B H + 32 H
説明	改行量を 1/6 インチに指定します。 このコマンドを実行すると、行単位のページ長と下余白を再度指定する必要があります。

名称	1/8 インチ改行量設定
構文	ESC + 0 1B H + 30 H
説明	改行量を 1/8 インチに指定します。 このコマンドを実行すると、行単位のページ長と下余白を再度指定する必要があります。

名称	8LPI 時の改行スペース設定
構文	ESC + ~ + + + {n1} 1B H + 7E H + 2B H + {n1}
説明	改行量を 1/8 に指定したときの改行スペースを設定します。 このコマンドを使用すると、拡張 ASCII グラフィック文字を、文字間に小さな垂直方向のギャップを作成せずに相互に接触させることができます。 このコマンドを実行すると、行単位のページ長と下余白を再度指定する必要があります。 {n1}の定義 01 H(1) or 1F H(31) :0.120 インチ改行 00H :0.125 インチ改行

名称	左余白設定
構文	ESC + I + {n1} 1B H + 6C H + {n1}
説明	左端から 設定時の文字幅 * n の位置を左マージン位置とし、左側を非印字領域とします。 文字幅 = 1 / 標準ピッチ このプリンターは 80 カラムのデバイスとして動作し、左端から 4.5 インチを超える設定は無視されます。 {n1}の定義:01 H(1) ~ FF H(255) 列中の単位.

名称	右余白設定
構文	ESC + Q + {n1} 1B H + 51 H + {n1}
説明	左端から、設定時の文字幅 * n の位置を右マージン位置とします。 文字幅 = 1 / 標準ピッチ 左端から 8.0 インチを超えて伸び、左マージンよりも小さい設定は無視されます。 設定は左端からの値を示していることに注意してください。 {n1}の定義:01 H(1) ~ FF H(255)

名称	エリートピッチ指定
構文	ESC + M + {n1} 1B H + 4D H + {n1}
説明	12cpi の文字セットを使用します。 このコマンドを指定後、左余白と右余白を再度指定する必要があります。 {n1}の定義 00 H(0):10cpi 01 H(1):12cpi 02 H(2):15cpi

名称	プロポーショナル指定/解除
構文	ESC + p + {n1} 1B H + 70 H + {n1}
説明	プロポーショナル文字の指定・解除を行います。 このコマンドを指定後、左余白と右余白を再度指定する必要があります。 {n1}の定義 00 H(0): 解除 01 H(1): 指定

名称	自動電源 ON
構文	ESC + ~ + A + {n1} 1B H + 7E H + 41 H + {n1}
説明	外部電源に接続しているときにプリンターの電源が自動的に ON にするかを選択します。 {n1}の定義: 00 H(0):無効 01 H(1):有効 02 H(2):有効(電源ボタン操作無効)

名称	AC駆動時オートパワーオフ時間設定
構文	ESC + ~ + e + t + {n1} + NUL 1B H + 7E H + 65 H + 74 H + {n1} + 00 H
説明	外部電源に接続しているときにプリンターの電源が自動的に OFF になる時間を選択します。 {n1}の定義: 00 H(0):0 分 01 H(1):10 分 02 H(2):20 分 03 H(3):30 分 04 H(4):40 分 05 H(5):50 分 06 H(6):60 分

名称	Li-ion 駆動時オートパワーオフ時間設定
構文	ESC + ~ + t + {n1} + NUL 1B H + 7E H + 74 H + {n1} + 00 H
説明	Li-ion 駆動時にプリンターの電源が自動的に OFF になる時間を選択します。 {n1}の定義: 00 H(0): 0 分 01 H(1): 10 分 02 H(2): 20 分 03 H(3): 30 分 04 H(4): 40 分 05 H(5): 50 分 06 H(6): 60 分

名称	バッテリーリフレッシュ設定
構文	ESC + ~ + B + {n1} 1B H + 7E H + 42 H + {n1}
説明	Ni-MH 充電池が充電されたときのバッテリーのリフレッシュ間隔を設定する。 {n1}の定義: 00 H(0): リフレッシュなし 01 H(1): 毎回 02 H(2): 5 回毎 03 H(3): 10 回毎

名称	ミシン目印字設定
構文	ESC + ~ + - + {n1} 1B H + 7E H + 2D H + {n1}
説明	各ページの間ミシン目を印字するかどうかを設定します。 ロール紙が「固定用紙」に設定されている場合は、各ページ間ミシン目を印字します。 {n1}の定義: 00 H(0):無効 01 H(1):有効

名称	1 インチミシン目スキップ設定
構文	ESC + ~ + P + {n1} 1B H + 7E H + 50 H + {n1}
説明	1 インチミシン目スキップを設定します。 {n1}の定義 00 H(0):無効 01 H(1):有効

名称	用紙プリフィード設定
構文	ESC + ~ + E + {n1} 1B H + 7E H + 45 H + {n1}
説明	用紙が本体に挿入された状態で本体の電源を ON したときに、プリフィード(用紙の繰り込み動作)を行うかどうかを設定します。 {n1}の定義: 00 H(0):無効 01 H(1):有効

名称	改行コード動作設定
構文	ESC + ~ + L + {n1} 1B H + 7E H + 4C H + {n1}
説明	新しいラインコマンドを受けた時の動作モードを選択します。 {n1}の定義: 00 H(0): LF = LF CR = CR 01 H(1): LF = CR + LF CR = CR + LF

名称	紙センサー閾値設定
構文	ESC + ~ + e + S + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 53 H + {n1}
説明	用紙を検出するセンサーの閾値を設定します。 {n1}の定義: 00 H(0) ~ FF H(255)

名称	BT/IrDA 切替 ※PJ-662 と PJ-663 でのみ利用できる。
構文	ESC + ~ + e + I + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 6C H + {n1}
説明	IF に Bluetooth か IrDA のどちらを使用するかを選択します。 {n1}の定義 00 H(0):IrDA 01 H(1):Bluetooth

名称	BT/IrDA 本体切替キー操作 ※PJ-662 と PJ-663 でのみ利用できる。
構文	ESC + ~ + e + M + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 4D H + {n1}
説明	Bluetooth か IrDA のどちらを使用するかを本体のキー操作 (Feed ボタン + 電源ボタン) で設定可能にするかどうかを設定する。 {n1}の定義: 00 H(0):無効 01 H(1):有効

名称	拡張グラフィックス設定
構文	ESC + t + {n1} 1B H + 74 H + {n1}
説明	文字コードの 128～255 に対応する文字テーブルを設定します。 {n1}の定義: 00 H(0): イタリック文字 01 H(1): 拡張グラフィックス

名称	国際文字設定
構文	ESC + R + {n1} 1B H + 52 H + {n1}
説明	英数文字コードテーブルの一部を変更する。(PJ仕様書では)キャラクターコード表を設定します。 {n1}の定義: 00 H(0):USA 01 H(1):フランス 02 H(2):ドイツ 03 H(3):イギリス 04 H(4):デンマーク 05 H(5):スウェーデン 06 H(6):イタリア 07 H(7):スペイン 08 H(8):日本 09 H(9):ノルウェー 0A H(10):デンマーク II 0B H(11):スペイン II 0C H(12):ラテンアメリカ 0D H(13):韓国 40 H(64):リーガル

名称	デフォルトフォント設定
構文	ESC + k + {n1} 1B H + 6B H + {n1}
説明	使用するフォントを設定します {n1}の定義 00 H(0):Serif 01 H(1):Sans Serif

名称	フォント縮小 ON
構文	ESC + 0x0F 1B H + 0F H
説明	プロポーションアル文字の幅を半分にします (10cpi→16.67cpi、12cpi→20cpi) 本コマンドが設定された後は、行単位ページ長と下余白を再設定する必要があります。 本コマンドで設定変更時は、変更後に左右余白を再設定する必要があります。 また、本コマンドと「フォント属性 倍角設定」の設定を有効にした場合の最終的な文字サイズは、縮小後のサイズの倍の幅を持つ文字サイズとなります。

名称	フォント縮小 OFF
構文	ESC + 0x12 1B H + 12 H
説明	文字のフォントの縮小設定を解除します。 本コマンドで設定後は、行単位ページ長と下余白を再設定する必要があります。本コマンドで設定変更時は、変更後に左右余白を再設定する必要があります。

名称	フォント属性 ON
構文	ESC + E 1B H + 45 H
説明	文字を強調表示にします。

名称	フォント属性 強調 OFF
構文	ESC + F 1B H + 46 H
説明	文字の強調表示を解除します。

名称	フォント属性 倍角設定
構文	ESC + W + {n1} 1B H + 57 H + {n1}
説明	文字サイズを倍角に設定、または、解除します。 本コマンドで設定後は、行単位ページ長と下余白を再設定する必要があります。本コマンドで設定変更時に、変更後に左右余白を再設定する必要があります。 {n1}の定義 00 H(0):無効 01 H(1):有効

名称	フォント属性 下線
構文	ESC + - + {n1} 1B H + 2D H + {n1}
説明	文字に下線を付加する、または、解除する。 {n1}の定義 00 H(0):無効 01 H(1):有効

31

名称	自己印字 ON
構文	ESC + ~ + s + {n1} + NUL 1B H + 7E H + 73 H + {n1} + 00 H
説明	本体に自己印字コマンドを送信します 本コマンドを受信した本体は自己印字を開始します。 {n1}の定義: 01 H(1):ON

名称	センサー自動調整
構文	ESC + ~ + e + C + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 43 H + {n1}
説明	用紙検出のための黒マークのセンサー閾値を自動で調整します。本コマンドを受け取った本体は、用紙を送り、黒マークを検出します。本コマンド送信後、成否通知が2バイトで戻されます。 {n1}の定義 01 H(1): 自動調整実行 成否通知 ・1バイト目 00 H(0): 失敗 01 H(1): 成功 ・2バイト目 成功の場合に、設定された紙センサー閾値の値 ex) 1B H 7E H 65 H 43 H 01 H (自動調整実行) ・成否通知の受信例 1: 00 H →自動調整に失敗 ・成否通知の受信例 2: 01 H 96 H →自動調整に成功、値を 150 に設定

名称	工場出荷にもどす
構文	ESC + ~ + R 1B H + 7E H + 52 H
説明	本体の設定を工場出荷時の状態に戻します。 不揮発性メモリ、RAM とともに工場出荷時の設定値を上書きします。 現在の設定値が工場出荷時の設定値と同一である場合は、上書きしません。

名称	現在のユーティリティ設定値の取得 (Bluetooth 設定値を除く)
構文	ESC + ~ + e + U + {n1} 1B H + 7E H + 65 H + 55 H + {n1}
説明	Bluetooth 関連を除く、ユーティリティで設定可能なパラメーターを取得します。 本体からの戻りはデータサイズ (2byte) + データとなります。 通常データサイズは 34 バイト データの詳細は 5.4 を参照。 {n1}の定義: 00 H(0): ホスト送信

名称	設定値の保存
構文	ESC + ~ + S 1B H + 7E H + 53 H
説明	設定値をプリンターに記憶します。 RAM と不揮発性メモリの内容が同じであっても上書きします。

ファームウェアバージョンの取得

ファームウェアのバージョンを確認したい場合は、P-touch template コマンドリファレンスをご参照ください。

5.3.2. PJ-700 シリーズユーティリティコマンド詳細

本章では、PJ-700 シリーズのみのユーティリティコマンドを記載します。

名称	Auto Power Off (AC/DC) 1 分
構文	ESC + ~ + e + t + {n1} + 01h
説明	AC/DC 駆動時に、オートパワーオフするまでの時間を設定します。 {n1}の定義 00h: なし ~ 78h: 120 分

名称	自動電源 OFF(Li-ion) 1 分
構文	ESC + ~ + t + {n1} + 01h
説明	Li-ion 駆動時に、オートパワーオフするまでの時間を設定します。 {n1}の定義 00h: なし ~ 78h: 120 分

名称	印刷速度設定/取得
構文	ESC + ~ + e + V + {mode} + {n1}
説明	印刷速度 (mm/秒、インチ/秒) を指定する {mode} の定義 00 H(0): 読み取り 01 H(1): セット {n1} の定義 00 H(0): 2.5 ips / 65 mm/s 01 H(1): 1.9 ips / 48 mm/s 02 H(2): 1.6 ips / 41 mm/s 03 H(3): 1.1 ips / 27 mm/s

名称	ロールプリンターケース追加フィード調整 (カット補正)
構文	ESC + ~ + e + r + 01h + {n1}
説明	紙媒体のケース追加フィード位置を調整します。 {n1} の定義 30h : +0.08 インチ ~ 00h : 0 インチ ~ D0h : -0.08 インチ

名称	ロールプリンターケース設定
構文	ESC + ~ + e + R + 01h + {n1}
説明	Specifies the setting for using the optional roll printer case. 付属のロールプリンターケースを設定します。 {n1} の定義 00h: ロールケースなし 01h: ロールケースあり(アンチカールなし) 02h: ロールケースあり(アンチカールあり) 03h: ロールケースあり(ショートフィード)

名称	電源キー設定
構文	ESC + ~ + e + 6 + 01h + {n1}
説明	プリンターの電源を切る方法を選択します。 {n1}の定義 00h: 1 回長押し電源 OFF 01h: 2 回押下電源 OFF

5.3.3. PJ-700/PJ-800 シリーズ共通ユーティリティコマンド詳細

本章では、PJ-700/PJ-800 シリーズ共通のユーティリティコマンドを記載します。

名称	コマンドモード
構文	ESC + i + X + i + 2 + 01h + 00h + {n1}
説明	プリンターのコマンドフォーマットを指定します。 {n1}の定義 00 H(0): ラスターモード 03 H(1): P-touch Template モード 04 H(2): ESC/P Brother 10 H(3): ESC/P Legacy

名称	印字長強制補正
構文	ESC + ^ + L + 01h + {n1}
説明	印刷の縮小率または拡大率を指定します。 {n1}の定義 CEh : 95% ~ 00h : 100% ~ 32h : 105%

名称	Paper Grip Time
構文	ESC + ~ + e + K + 01h + {n1}
説明	プリンターが用紙をつかむまでの遅延時間を指定します。 {n1}の定義 05h : 0.5 秒 08h : 0.8 秒 0Ch : 1.2 秒

名称	印刷後のデータ消去
構文	ESC + i + X + s + 32h + 00h + {n1}

説明	印刷後に印刷データを消去するかを設定します。 {n1}の定義 00h: 消去しない 01h: 消去する
----	--

名称	グレースケール設定
構文	ESC + ~ + e + J + 01h + {n1}
説明	グレースケールモードの設定をします。 {n1}の定義 00h: 単純 2 値 01h: 誤差拡散

名称	自動拡大縮小設定
構文	ESC + ~ + e + a + 01h + {n1}
説明	JPEG 画像を用紙サイズに合わせる場合の拡大、縮小の許可を設定します。 {n1}の定義 00h: 無効 01h: 有効

名称	無線起動設定
構文	WiFi Model : ESC+ i + X + K + 2 + 00h + 00h + {n1} Bluetooth Model : ESC+ i + X + B + 2 + 01h + 00h + 06h + {n1}
説明	Bluetooth または Wi-Fi ボタンを無効にできます。この機能は、信号の送信が許可されていない場所でプリンターを使用する場合に便利です。 {n1}の定義 03h: On 04h: Off

名称	本体設定リセット
構文	ESC + i + U + Z
説明	PJ-700 デバイス設定で指定できる設定のみを工場出荷時の設定にリセットします。

名称	テンプレート削除
構文	ESC + i + U + Y

説明	プリンターに保存されているテンプレートをすべて削除します。
----	-------------------------------

名称	プリンター設定の保存
構文	ESC + ~ + S
説明	事前にプリンターに送った設定コマンドの値をプリンターへ永続的に保存します。

5.3.4. PJ-800 シリーズユーティリティコマンド詳細

本章では、PJ-800 シリーズのみのユーティリティコマンドを記載します。

名称	印刷速度
構文	ESC + ~ + e + V + {mode} + {n1}
説明	印刷速度を指定する {mode}の定義 00 H(0): 読み取り 01H(1): セット {n1}の定義 00 H(0): 快速 01 H(1): 高速 02 H(2): 中速 03 H(3): 低速 04 H(4): 速度優先 (罫線・太字) 05 H(5): 速度優先(太字)

名称	ロールプリンターケース追加フィード調整(カット補正)
構文	ESC + ~ + e + r + 01h + {n1}
説明	Adjust the tear bar tear off position for paper media. 紙媒体のケース追加フィード位置を調整します。 {n1}の定義 30h : +0.2 インチ ~ 00h : 0 インチ ~ D0h : -0.2 インチ

名称	ロールプリンターケース設定
構文	ESC + ~ + e + R + 01h + {n1}
説明	Specifies the setting for using the optional roll printer case. 付属のロールプリンターケースを設定します。 ロールケースあり (カスタムオプション設定) を指定すると、「ジョブ終了時の搬送距離調整」「先頭位置調整」が有効になります。 {n1}の定義 00h: ロールケースなし 01h: ロールケースあり(アンチカールなし) 02h: ロールケースあり(アンチカールあり) 03h: ロールケースあり(ショートフィード) 04h: ロールケースあり (カスタムオプション設定)

名称	自動電源 Off 10 minute
構文	ESC + i + U + A + 00h + {n1}
説明	Specifies the amount of time that passes before the printer turns off automatically. プリンターが自動で電源 OFF になるまでの時間を設定します。 {n1}の定義 00h: None ~ 48h: 12 hours

名称	ページ繰り越し時の印刷/破棄の切り替え
構文	ESC + i + DC1 + S + S + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ページ繰り越し時の印刷 Definition of {P1} 00h: 印刷する 01h: 破棄する

名称	ジョブ終了時の搬送距離調整
構文	ESC + i + DC1 + S + D + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ジョブ終了時の搬送距離を調整します。「ロールプリンターケース設定」が「04h: ロールケースあり (カスタムオプション設定)」の場合のみ有効です。 Definition of {P1} 0000h ~ FFFFh: ジョブ終了時搬送距離

	調整値(パルス数)を符号付整数(-32,768～+32,768) 1パルスは約 0.0423 mm。
--	---

名称	先頭位置調整
構文	ESC + i + DC1 + S + F + 01h + 01h + {P1}
説明	先頭位置を調整します。「ロールプリンターケース設定」が「04h: ロールケースあり (カスタムオプション設定)」の場合のみ有効です。 Definition of {P1} 0000h ~ FFFFh: 先頭位置調整値 調整値(パルス数)を符号付整数(-32,768～+32,768) 1パルスは約 0.0423 mm。

名称	カットポーズ時間設定 1 second
構文	ESC + i + DC1 + S + C + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	カットポーズ時間設定 Definition of {P1} 00h: None ~ FFh: 255 seconds

名称	ハーフトーン設定
構文	ESC + i + DC1 + S + T + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ハーフトーン設定 Definition of {P1} 00h: Binary 01h: Error Diffusion 02h: Dither

名称	ハーフトーン二値化閾値設定(AirPrint)
構文	ESC + i + DC1 + S + t + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ハーフトーン二値化閾値設定 Definition of {P1} 00h: 0 ~ FFh: 255

名称	ハーフトーン二値化閾値設定(JPEG)
構文	ESC + i + DC1 + S + J + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ハーフトーン二値化閾値設定(JPEG)

	Definition of {P1} 00h: 0 ~ FFh: 255
--	--

名称	ハイブリット駆動設定
構文	ESC + i + DC1 + S + H + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	ハイブリット駆動設定 Definition of {P1} 00h: Disable 01h: Enable
名称	駆動優先電源設定
構文	ESC + i + DC1 + S + P + 01h + 01h + 00h + {P1}
説明	駆動優先電源設定 Definition of {P1} 00h: 駆動電源バッテリー優先 01h: 駆動電源アダプタ優先

名称	ファームバージョン取得
構文	ESC + i + DC1 + I + V + 00h + 01h + 00h + 00h
説明	ファーム (Main プログラム) バージョンを取得します

5.4. ユーティリティ設定取得コマンドの戻り値

	Name	Value	BYTE
0	Paper Size	Letter A4 Legal The values differ for the 200 dpi and 300 dpi models.	2
2	Print Density	0x00 – 0xFF	1
3	Form Feed Mode	0x00:No Feed 0x01:Fixed Page 0x02:End of Page 0x03:End of Page Retract	1
4	Pre-Feed	0x00:Disable 0x01:Enable	1
5	CR-LF Mode	0x00:LF=LF CR=CR 0x01:LF=CR+LF CR=CR+LF	1
6	Paper Sensor Threshold	0x00 – 0xFF	1
7	BT/IrDA	0x00:IrDA 0x01:Bluetooth	1
8	Wireless Switching Mode	0x00:Disable 0x01:Enable	1
9	Auto-on	0x00:Disable 0x01:Enable 0x02:Enable+No main button	1
10	Auto Power Off(AC/DC/Li-ion)	0x00 – 0x06 (in 10-minute units)	1
11	Auto Power Off(Ni-MH)	0x00 – 0x06 (in 10-minute units)	1
12	Refresh Ni-MH Battery	0x00:Do not refresh 0x01:Each time 0x02:Every 5 times 0x03:Every 10 times	1
13	Dash line print	0x00:Disable 0x01:Enable	1
14	Line feed at 8 LPI	0x01 or 0x1F:0.120 inch line feed Other than those listed above: 0.125 inch line feed	1
15	Skip Perforation	0x00:Disable 0x01:Enable	1

16	Default Pitch	0x00:10cpi 0x01:12cpi 0x02:15cpi	1
17	Default Pitch(Proportional characters)	0x00:Cancel 0x01:Specify	1
18	Form Length	0x0001 – 0x007F (in units of number of lines)	2
20	Left Margin	0x0000 – 0xFFFF (in units of number of lines)	2
22	Right Margin	0x0000 – 0xFFFF (in units of number of lines)	2
24	Bottom Margin	0x0001 – 0x007F (in units of number of lines)	2
26	Text Line Spacing	0x00:1/8 inch line feed 0x02:1/6 inch line feed	1
27	Extended ASCII	0x00:Italic 0x01:Advanced graphics	1
28	Character Set Map	0x00:USA 0x01:France 0x02:Germany 0x03:UK 0x04:Denmark 0x05:Sweden 0x06:Italy 0x07:Spain 0x08:Japan 0x09:Norway 0x0A:Denmark II 0x0B:Spain II 0x0C:Latin America 0x0D:Korea 0x40:Legal	1
29	Default Font	0x00:Serif 0x01:Sans Serif	1

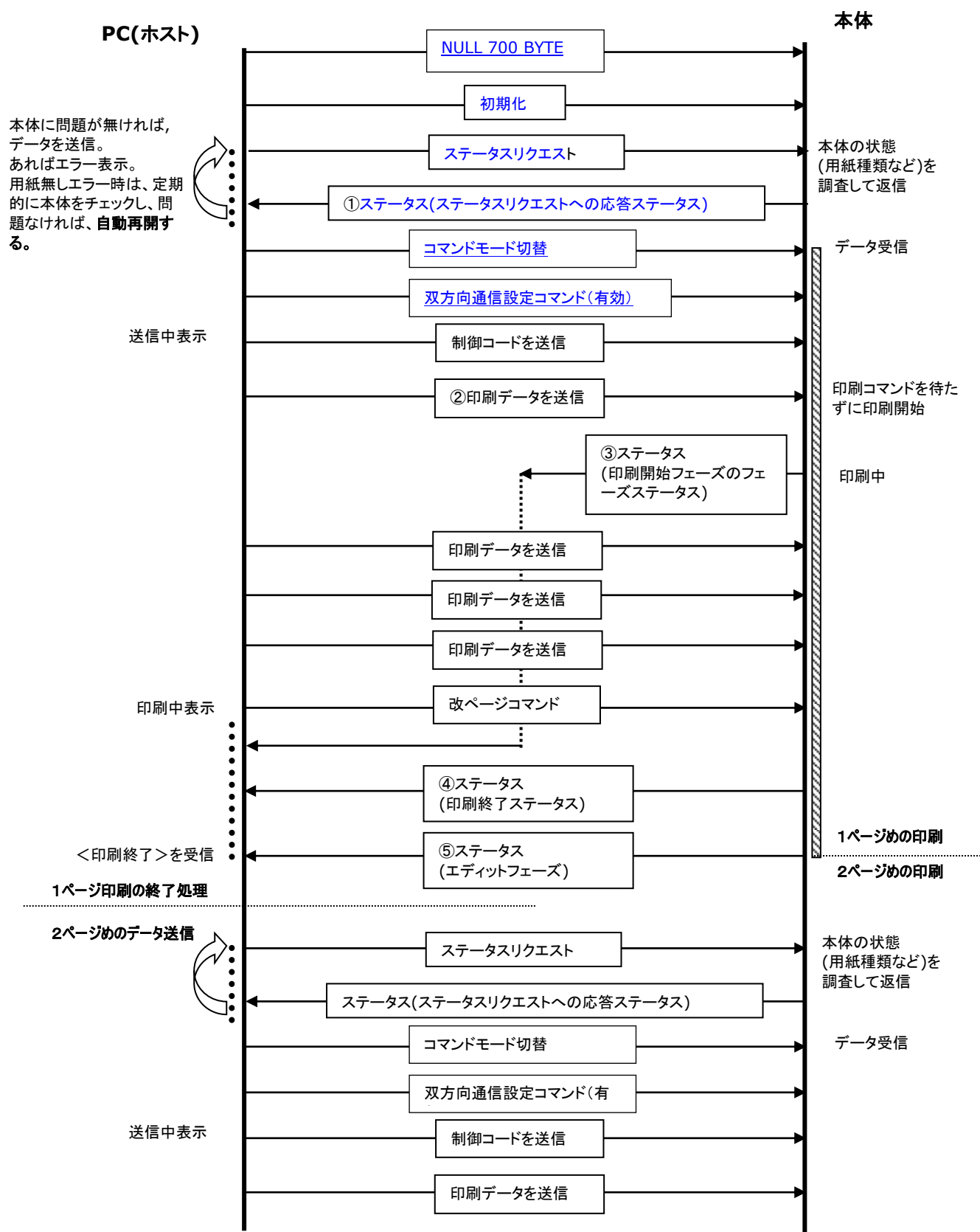
30	Reduce Character Size Character Attribute: Double-width	0x00:Normal 0x01:Reduced 0x02:Double width 0x03:Normal	1
31	Character Attribute: Double-height	0x00:Cancel 0x02:Specify	1
32	Character Attribute:Bold	0x00:Cancel 0x01:Specify	1
33	Character Attribute:Underline	0x00:Cancel 0x01:Specify	1

6. 本体フロー

本章では、双方向通信を実現するための印刷フローを示します。

片方向の印刷であれば、3 章の印刷データ概要に示すとおりデータを送信することで印刷ができます。

6.1. USB/Bluetooth/赤外線/ネットワーク接続通常フロー



注

①ステータス(ステータスリクエストへの応答ステータス)

「[4.2.6. ステータス種類](#)」を参照。

ただし、本体が既にエラー状態であるときは、本体はステータス種類が「エラー発生」のステータスを返す。詳しくは「[4.2.3エラー情報1／エラー情報2](#)」を参照。

②印刷データ

1 ページ分の印刷コマンド。「[3.1. 印刷データ概要](#)」を参照。

③ステータス(印刷開始フェーズのフェーズステータス)

印刷が開始されたことを示すステータス。

「ステータス種類」が「フェーズ変更」であるステータスで、「フェーズ種類」が「印字状態」で、「フェーズ番号」が「印字中」を示す。

④ステータス(印刷完了ステータス)

印刷完了を示すステータス。

「ステータス種類」が「印刷終了」であるステータスを受信した場合、印刷が正常に完了したことを示す。

エラーが発生した場合は、

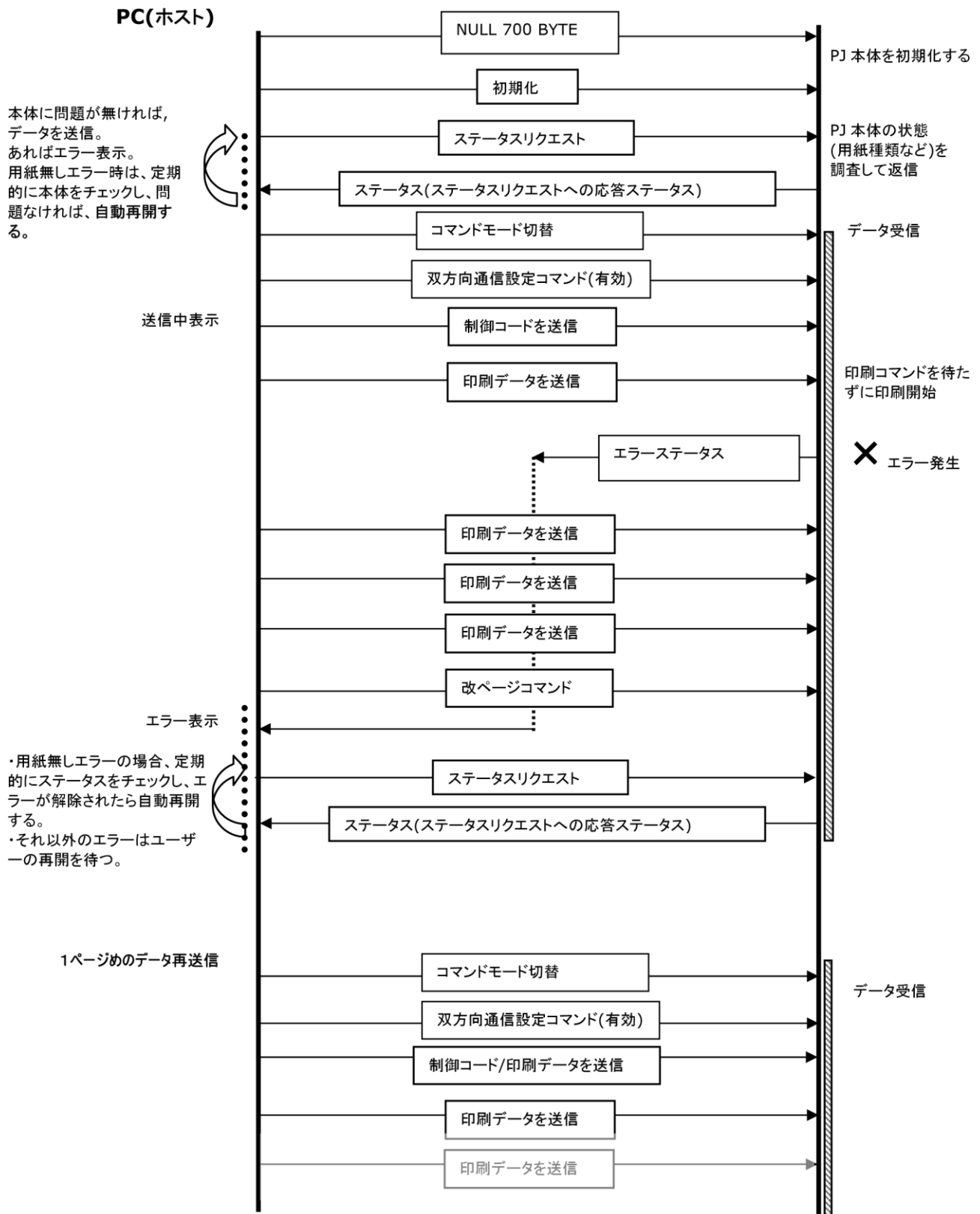
「ステータス種類」が「エラー発生」であるステータスを受信し、
エラーの詳細は「エラー情報1、エラー情報2」から取得できる。

⑤ステータス(エディットフェーズのフェーズステータス)

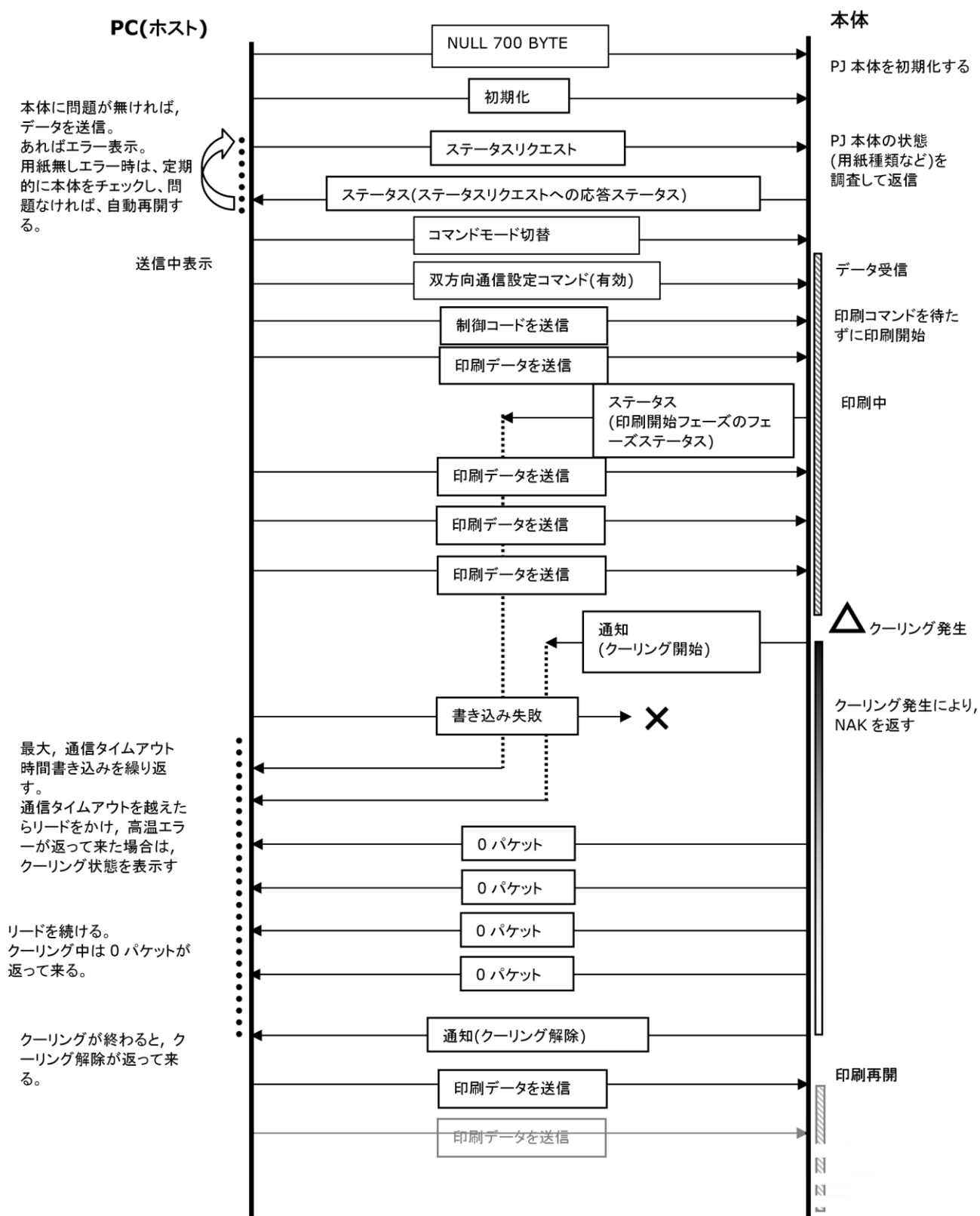
プリンター本体がアイドル状態に戻ったことを示す。

「ステータス種類」が「フェーズ変更」であるステータスで、「フェーズ種類」が「受信状態」で、
フェーズ番号が「受信可能」を示す。

6.2. USB/Bluetooth/赤外線/接続エラーフロー



6.3. USB/Bluetooth/赤外線/クーリングフロー



7. USB 仕様

8. 項目	説明
ベンダ ID	Brother 0x04F9
製品 ID	Brother PJ-623:0x203E Brother PJ-663:0x2040 Brother PJ-673:0x2052 Brother PJ-723:0x2076 Brother PJ-763:0x2078 Brother PJ-763MFi:0x2079 Brother PJ-773:0x207a Brother PJ-823:20e3 Brother PJ-863:20e5 Brother PJ-883:20e6
クラス	プリンター
ベンダ文字列	文字列ディスクリプター-0x01 "Brother"
製品文字列	文字列ディスクリプター-0x02
シリアル番号文字列	文字列ディスクリプター-0x03
デバイス速度	フル
インターフェイスの数	1 (代替インターフェイスなし)
電源	セルフパワー(Printer Class としては Bus パワーも ON)
PnP ID	"PJ-623" BrotherPJ-623421F "PJ-663" BrotherPJ-663821D "PJ-673" BrotherPJ-673101C "PJ-723" BrotherPJ-723824E "PJ-763" BrotherPJ-763424C "PJ-763MFi" BrotherPJ-763MFi2E93 "PJ-773" BrotherPJ-773D04D "PJ-823" BrotherPJ-823817E "PJ-863" BrotherPJ-863417C "PJ-883" BrotherPJ-8832378

9. 互換性とサポート情報

9.1. PocketBook 30i/30iB との互換性、およびそのサポート

PocketBook 30i/30iB からの主な変更点

PocketBook 30i/30iB からの主な変更点は、以下のとおりです。

- ・USB に関する内容 (VendorID、ProductID、デバイス ID、PnP ID、マニファクチャースtringディスクリプター、プロダクトStringディスクリプター)
- ・IrDA に関する内容 (Device Nickname)
- ・Bluetooth に関する内容 (Friendly name、クラス、バージョン)
(Bluetooth は、Ver.2.0 Class 2 のモジュールに変更されました)、クラス(Class 2)、Version (2.0)

旧機種対応ソフトウェアの PJ-600/700 シリーズへの移植について

PocketBook30i/30iB で提供していましたソフトウェアは、基本的に PJ-600/700 シリーズでは動作保証しておりません。ただし、印刷のコマンド体系自体には大きな変更はありませんので、同じコマンドで印刷できるものと推測しております。

PocketBook30i/30iB 向けに開発された既存の組み込みシステムで、PJ-600/700 シリーズをされる際は、事前に動作確認をおこなうことをお奨めします。もしデバイス名を認識して操作を行うフローがあれば、デバイス名を変更していただく必要がございます。

PocketBook 30i/30iB のサポート限界と縮小について

PocketBook 30i/30iB のハードウェアに関しても、新たに見つかった不具合を修正することができませんので、ご了承ください。今後の PocketJet シリーズの中で反映させていく場合がございます。

9.2. PJ-500 シリーズとの互換性

PJ-500 シリーズからの主な変更点

PJ-500 シリーズからの主な変更点は、以下のとおりです。

- ・USB に関する内容 (ProductID、デバイス ID、PnP ID、マニファクチャースtringディスクリプター、プロダクトStringディスクリプター)
- ・IrDA の通信距離の短縮

PJ-500 シリーズから PJ-600/700/800 シリーズへの移植について

USB 接続の場合、インストールするドライバーが変わりますので、本体の入れ替えだけでは、ご利用できません。アプリケーションからドライバーを切り替える必要があります。

IrDA/Bluetooth 接続の場合は、そのままご利用可能です。ただし、PJ-500 シリーズ用の印刷システムが FrindlyName や PIN コード(default)を想定したつくりになっている場合は PJ-600/700/800 シリーズに印刷できません。

PJ-500 シリーズで印刷できるデータを PJ-600/700/800 シリーズに送ると印刷できますが、逆は成り立ちません。

9.3. お問い合わせ

開発者向け情報については、下記 URL の Web サイトにてご紹介しています。

<https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html>

技術的な情報について不明な点があれば、上記 Web サイトの「お問い合わせ」頁にある窓口へご連絡ください。弊社では、任意でサポートを行っております。

また、弊社コールセンターでは、技術的なお問合せを頂きましてもお答えできない場合があります。